

## 平成26年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	原水及び浄水費	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	1505000000 - 001			
		<b>分割/統合</b>						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	水道事業会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>					
	<b>款</b>	水道事業費用						
	<b>項</b>	営業費用						
	<b>目</b>	原水及び浄水費						
	<b>事業</b>							
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>事業所管課</b>	水道部浄水課				
	5-7 安全安心な水の安定供給		<b>連絡先</b>	(078)918-5068				
<b>個別計画</b>	水道ビジョン		<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 5 年度		
			<b>根拠法令・要綱等</b>	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか				
<b>実施方法</b>			直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

<b>事業の目的</b>	<b>対象（誰を・何を）</b>	水道施設を運転管理し、浄水処理する。
	<b>意図（どういう状態にしたいのか）</b>	安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給する。

<b>事業内容</b>	<b>活動名</b>	①水道施設(源井、取水場、浄水場、配水場等)の維持管理 安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給するために、処理設備の運転管理、設備の点検整備、薬品の補充、消耗品の交換等を行う。 平成24年度実績:計装設備点検ほか 平成25年度実績:計装設備点検ほか 平成26年度予定:計装設備点検ほか
		②水道施設の保全 安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給するために保全工事を行う。 平成24年度実績:明石川浄水場ほか保全工事 平成25年度実績:明石川浄水場ほか保全工事 平成26年度予定:明石川浄水場ほか保全工事
		③水質管理 安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給するために水質検査等を行う。 平成24年度実績:水質検査業務委託を実施 平成25年度実績:水質検査業務委託を実施 平成26年度予定:水質検査業務委託を継続
		④県水受水 安全な水を安定して供給するために、兵庫県用水供給事業から水道水を受水する。 平成24年度実績:受水量9,896,000m3 平成25年度実績:受水量8,660,900m3 平成26年度予定:受水量8,635,900m3

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
24決算	2,235,114	287,156	2,522,270	0	0	2,522,270	0	正規	19.00	パート	0.00
25当初予算	2,200,181	304,320	2,504,501	0	0	2,504,501	0		再任用		6.00
25決算	2,146,958	258,984	2,405,942	0	0	2,405,942	0	任期付		3.00	合計
26当初予算	2,289,158	224,680	2,513,838	0	0	2,513,838	0				

25年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	浄水場夜間休日運転管理業務委託ほか	230,288		230,288	委託料	浄水場夜間休日運転管理業務委託ほか
修繕費	原浄水施設保全工事ほか	205,633	205,633	修繕費	原浄水施設保全工事ほか	226,000	
動力費	原浄水施設等の電力料金	408,050	408,050	動力費	原浄水施設等の電力料金	424,800	
薬品費	ポリ塩化アルミニウムほか	66,744	66,744	薬品費	ポリ塩化アルミニウムほか	79,400	
受水費	県水用水料金	1,178,250	1,178,250	受水費	県水用水料金	1,210,619	
その他	旅費ほか	57,993	57,993	その他	旅費ほか	88,469	
<b>合計</b>			2,146,958	<b>合計</b>			2,289,158

## 平成26年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-001	事務事業名	原水及び浄水費
------	----------------	-------	---------

	指標名	考え方・定義・式	単位	24年度	25年度	26年度見込み
事業の成果	原浄水関係職員数	4月1日現在の原浄水関係正規職員数 (資本勘定支弁職員を含む)	人	27	25	19
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>水道ビジョンに従い、今後の人口の推移から水需要を予測し、自己水源(地下水・河川水)の潜在能力を考慮しながら適正な受水計画を確立する必要がある。</p> <p>また、安定的に安全な浄水処理が行われるよう、経営計画に基づき施設、設備の健全性を最適な手法で確保する。</p>						

## 平成26年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	配水及び給水費	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	1505000000 - 002		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	水道事業会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	<b>款</b>	水道事業費用					
	<b>項</b>	営業費用					
	<b>目</b>	配水及び給水費					
	<b>事業</b>						
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野	<b>事業所管課</b>	水道部工務課、水道部営業課				
	5-7 安全安心な水の安定供給		<b>連絡先</b>	工務課 (078)918-5066 営業課 (078)918-5043			
<b>個別計画</b>	水道ビジョン	<b>自治/法定</b>		自治+法定	<b>開始年度</b>	昭和 5 年度	
			<b>根拠法令・要綱等</b>	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか			
<b>実施方法</b>	直営	○		<b>補助・助成</b>		<b>その他</b>	
	委託	○	<b>指定管理</b>				

**対象（誰を・何を）**  
 (1) 配水事業…配水場から給水装置までの配水管等  
 (2) 給水事業…給水設備、水道使用者及び給水装置工事事業者並びに住宅建設業者等

**意図（どういう状態にしたいのか）**  
 (1) 配水事業…適切に維持管理し、安全・安心な水を安定して供給する。  
 (2) 給水事業…給水装置の修繕工事及び新設給水装置工事の使用材料について、給水装置の構造及び材質に関する規程に適合しているか審査・検査を実施し、安全な水を供給する。

**事業内容**

(1) 配水事業  
 ①漏水防止対策として、漏水音聴調査を実施。【平成24年度 調査延長532km 漏水発見197箇所 平成25年度 調査延長469km 漏水発見171箇所 平成26年度予定調査延長 450km】 ②消火栓や仕切弁等のボックス補修を実施【平成24年度(485箇所) 平成25年度(392箇所) 平成26年度予定(450箇所)】 ③道路上の漏水修繕等【平成24年度(795箇所) 平成25年度(885箇所) 平成26年度予定(800箇所)】 ④修繕工事に伴う道路管理者、警察への申請業務【平成24年度(828件) 平成25年度(690件) 平成26年度予定(850件)】 ⑤鉛管切替工事(給水管の更新)【平成24年度(674件) 平成25年度(522件) 平成26年度予定(420件)】 ⑥飲料水兼用耐震性貯水槽(9ヶ所)の点検清掃 ⑦宿日直等の業務委託により24時間の緊急修繕受付対応 ⑧各種道路工事における水道埋設管立会・協議業務【平成24年度(950件) 平成25年度(1,116件) 平成26年度予定(1,000件)】

(2) 給水事業  
 ①給水装置工事申込書受付及び審査 ②審査・検査手数料及び施設分担金の調定を行い、納付書を発行する。 ③配水管から給水管を分岐する工事の受付及び工事日程調整を行う。 ④県道・国道の分岐工事に伴う道路占用許可申請等を行う。 ⑤給水装置工事完了届の受理及び検査日程調整を行い、検査を実施する。 ⑥指定給水装置工事事業者の指定をする。 ⑦開発に係る協議を行う。 ⑧貯水槽水道の設置台帳を作成し、設置者に対し適切な管理、検査受検の指導を行う。 ⑨簡易専用水道設置届等の受付及び台帳の作成並びに管理指導を行う。 ⑩専用水道設置届等の受付及び台帳の作成並びに管理指導を行う。 ⑪管路図(マッピング)の更新に伴う関係部署との協議をし、更新・図面等の作成をする。 ⑫漏水修繕受付、修繕の手配、苦情処理を行う。 ⑬水道メータの検定満期に伴う取替及び修理をする。検定満期取替件数(平成24年度21,087個、平成25年度19,264個、平成26年度予定21,000個) ⑭窓口で水道に関する相談等の受付。 ⑮中学校(9校)の校庭等に水飲み場を設置する。

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
24決算	753,489	245,113	998,602	0	0	963,202	35,400	正規	22.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
25当初予算	774,100	261,030	1,035,130	0	0	1,007,728	27,402	再任用	7.00	その他	0.00
25決算	686,487	241,826	928,313	0	0	900,918	27,395	任期付	5.00	合計	34.00
26当初予算	681,514	256,427	937,941	0	0	911,161	26,780				

区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
修繕費	水道メーター検定修繕等の施設・機器の修繕費、鉛管切替工事等	185,470		修繕費	水道メーター検定修繕等の施設・機器の修繕費、鉛管切替工事等	119,300
路面復旧費	漏水修繕等水道工事跡の舗装復旧	70,534		路面復旧費	漏水修繕等水道工事跡の舗装復旧	85,000
負担金	下水道移設工事に伴う負担金等	8,765		負担金	下水道移設工事に伴う負担金等	6,105
工事請負費	配水管(本管)工事に伴う給水管切替工事等	57,645		工事請負費	配水管(本管)工事に伴う給水管切替工事等	67,500
その他	旅費ほか	13,618		その他	旅費ほか	11,609
<b>合計</b>		<b>686,487</b>		<b>合計</b>		<b>681,514</b>

## 平成26年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-002	事務事業名	配水及び給水費
------	----------------	-------	---------

	指標名	考え方・定義・式	単位	24年度	25年度	26年度見込み
事業の成果	有収率	浄水場で生産された水のうち収益になった水量の割合。年間有収水量/年間配水量で算出される。	%	97.7	98.5	96.6
	直結給水率	全給水件数に占める直結給水方式の割合。直結給水件数/給水件数で算出される。	%	69.3	70.8	71.8
指標で表せない成果						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）				
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性
現状の課題・今後の事業展開方針等					
<p>(1) 配水事業</p> <p>① 早期の漏水発見・早期修繕により、現状レベルの事業水準(有収率96%以上)を維持できるよう努めていく。</p> <p>② 緊急時における対応力の向上を図るため、危機管理マニュアルのより一層の充実を図る。</p> <p>③ 最大の漏水対策である老朽管整備の進捗をより一層進める。</p> <p>④ 職員数が減員していく状況にあって、現状レベルの配水事業を維持するために、所属職員の研修参加機会を増やし、技術水準・意識水準の強化向上を図っていく。</p> <p>(2) 給水事業</p> <p>貯水槽水道の適正管理及び直結給水への切り替えの推進について、設置者や使用者に積極的に情報提供(DM、広報ビラ、ホームページ等)や、指導・助言に努め、より安全でおいしい水の供給を図っていく。</p> <p>また、本市の未来を担うこどもたちに、安全でおいしい水を蛇口からそのまま飲めるという世界に誇れる水道文化を伝えていくため、小・中学校に直結直圧給水式の水飲み場を(小学校は平成25年度で完了、中学校は平成27年度で完了予定)設置する。</p>					

## 平成26年度 事務事業点検シート

事務事業名		受託工事費	新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 003			
			分割/統合						
関連 予算 科目	会計	水道事業会計	事業の分割/ 統合の内容						
	款	水道事業費用	事業所管課	水道部工務課					
	項	営業費用	連絡先	(078)918-5066					
	目	受託工事費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 5 年度			
	事業		根拠法令 ・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか					
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		その他	
		5-7 安全安心な水の安定供給		委託	<input type="radio"/>	指定管理			
個別計画		水道ビジョン							
事業 の 目的	対象（誰を・何を）								
	第三者の起因により発生する、配水管布設（移設）工事及び布設（移設）工事に伴う給水管切替工事を水道部において行う。								
事業 の 目的	意図（どういう状態にしたいのか）								
	原因者の適正な費用負担によって、水道部が受託工事として行う。								
事業 内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○下水道工事に伴う水道管移設工事及びそれに伴う給水管切替工事</li> <li>○県河川改修に伴う水道管移設工事</li> <li>○区画整理事業に伴う給水管布設工事</li> </ul>								

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
24決算	58,763	8,608	67,371	0	0	67,371	0	正規	1.00	パート	0.00
25当初予算	32,080	9,190	41,270	0	0	41,270	0	再任用	0.00	その他	0.00
25決算	7,403	8,333	15,736	0	0	15,736	0	任期付	0.00	合計	1.00
26当初予算	28,210	9,581	37,791	0	0	37,791	0				

  

25 年度 決算 事業 費 明 細	区分（節）	内容	金額	26 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分（節）	内容	金額
		工事請負費	・他事業に伴う導水管移設工事		7,403		工事請負費
	合計		7,403		合計		28,210

## 平成26年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-003	事務事業名	受託工事費
------	----------------	-------	-------

	指標名	考え方・定義・式	単位	24年度	25年度	26年度見込み
事業の成果						

### 指標で表せない成果

他事業で行う水道工事を水道部が受託して行うことにより、水道部監督員の指導のもと、明石市水道部としての施工基準が遵守され、より高い品質が確保出来るものである。

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性

### 現状の課題・今後の事業展開方針等

老朽管の更新、新設管の拡張とは異なり、相手方からの依頼により発生する工事であり、水道部において、拡充、縮小を行うことは難しいものであるが、品質確保といった観点からは必要であり、今後も可能な範囲で受託を行うものである。

## 平成26年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	業務費	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	1505000000 - 004		
		<b>分割/統合</b>					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	水道事業会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>				
	<b>款</b>	水道事業費用	<b>事業所管課</b> 水道部営業課				
	<b>項</b>	営業費用	<b>連絡先</b> (078)918-5043				
	<b>目</b>	業務費	<b>自治/法定</b>		自治事務	<b>開始年度</b> 昭和 5 年度	
	<b>事業</b>		<b>根拠法令・要綱等</b> 水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか				
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野						
	5-7 安全安心な水の安定供給						
<b>個別計画</b>	水道ビジョン						
			<b>実施方法</b>				
			直営	○	補助・助成	その他	
			委託	○	指定管理		

<b>事業の目的</b>	<b>対象（誰を・何を）</b>	給水区域内の水道使用者。
	<b>意図（どういう状態にしたいのか）</b>	本市水道料金の収入を確保し、健全な事業経営を目指す。

<b>事業内容</b>	① 水道を使用する市民から料金を調定の上、収納する。 ② 水道使用者から給水申込、使用中止届を受付し、開栓及び中止精算を行う。 ③ 水道料金の減免対象者(独居老人)の調査、認定を行う。 ④ 水道料金の滞納者に対する徴収、整理を行う。 ⑤ 水道料金の重複支払等における過誤納金の還付、充当を行う。 ⑥ 漏水に伴う水量の認定を行う。 ⑦ 工事前納料金の還付、充当を行う。 ⑧ 設置されている水道メーターを有効期限前に取替を行う。	
-------------	---	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
24決算	254,500	49,690	304,190	0	0	252,213	51,977	正規	5.00	パート	0.00
25当初予算	258,510	61,740	320,250	0	0	274,832	45,418	再任用	1.00	その他	1.00
25決算	256,936	55,935	312,871	0	0	267,544	45,327	任期付	2.00	合計	9.00
26当初予算	274,475	62,754	337,229	0	0	300,585	36,644				

25年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	通信運搬費	郵便料	487		備用品費	消耗品費(文具・OA用消耗品等)	1,210
印刷製本費	帳票等の制作、購入	521	印刷製本費	帳票等の制作、購入	830		
委託料	検針・収納・電算処理業務ほか	250,448	委託料	検針・収納・電算処理業務ほか	257,800		
手数料	料金口座振替手数料ほか	3,686	手数料	料金口座振替手数料ほか	3,640		
負担金	市民センター窓口業務負担金等	664	貸倒引当金繰入額	貸倒引当金への繰入額	9,040		
その他	旅費ほか	1,130	その他	旅費ほか	1,955		
<b>合計</b>			256,936	<b>合計</b>			274,475

## 平成26年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-004	事務事業名	業務費
------	----------------	-------	-----

	指標名	考え方・定義・式	単位	24年度	25年度	26年度見込み
事業の成果	現年度収納率	現年度調定額に対する収入額の比率 (納期未到来の3月調定分を除く)	%	98.0	98.2	98.3
	過年度収納率	滞納繰越額に対する収入額の比率	%	93.4	94.0	94.1
指標で表せない成果						

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>水道事業の健全な運営を維持継続していく上で必要な事業であり、生活に欠くことのできない水を常に安全で安定して供給するための財源となっている。</p> <p>市民に安全でおいしい水を安定的に供給する体制を維持しつつ、今後、より一層の財政基盤の確保及び強化を図っていくとともに、お客様サービスの向上、効率的な業務運営、経費削減等について引き続き委託内容の拡大も含め検討していく。</p>						



## 平成26年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	総係費	新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 005		
		分割/統合					
<b>関連予算科目</b>	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容				
	款	水道事業費用					
	項	営業費用	事業所管課	水道部総務課			
	目	総係費	連絡先	(078)918-5064			
	事業		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度	
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		根拠法令・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか			
	5-7 安全安心な水の安定供給			実施方法	直営	○	補助・助成
<b>個別計画</b>	水道ビジョン		委託		○	指定管理	

<b>事業の目的</b>	<b>対象（誰を・何を）</b>	水道使用者及び職員
	<b>意図（どういう状態にしたいのか）</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・危機管理体制強化、職員の水道技術知識の向上、経営基盤強化による安定給水を図る。</li> <li>・市民の水道水への関心を高め、理解を深める。</li> <li>・職員の福利厚生、安全衛生を充実させる。</li> </ul>

<b>事業内容</b>	①水道事業の予算決算及び出納事務
	②事業の経営計画の進捗管理 【実施内容】平成23年度～水道事業経営計画に基づく、進捗管理
	③日本水道協会関連の連絡調整及び研修会への派遣 【受講実績】平成24年度 20種 34名 延48日 平成25年度 30種 40名 延46日 平成26年度 30種 30名 延60日(予定)
	④危機管理マニュアルの策定、緊急時応援体制の充実 【実施内容】危機管理マニュアルの見直し、相互応援協定東播磨ブロックでの情報伝達訓練実施
	⑤水道事業のPR(広報紙の発行・新聞折込、ホームページの更新事務、施設見学の実施、「水道週間」及び「水の週間」に実施する小学校4年生約3,000人への標語の募集・保護者アンケート調査など) 【実施内容】平成24年度 広報紙発行部数 225,800部,出張授業14校,標語応募数 1,464件 ホームページアクセス件数 21,819件/年,施設見学数 延 742人 平成25年度 広報紙発行部数 114,000部,出張授業 14校,標語応募数 1,380件 ホームページアクセス件数 26,427件/年,施設見学数 延 363人 平成26年度 広報紙発行部数 115,000部(予定),出張授業 14校(予定),標語応募数 1,500件(予定) ホームページアクセス件数 27,000件/年(予定),施設見学数 延 800人(予定)
	⑥職員の労務管理・健康管理・福利厚生・安全衛生に関する事務(健康診断実施・職場巡視) 【実施内容】安全衛生委員会開催 平成24年度 11回,平成25年度 12回,平成26年度 12回(予定)
	⑦公用車の管理(水道部が管理する公用車の車検等維持管理) 【管理台数】平成24年度 37台 平成25年度 37台 平成26年度 35台(予定)

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
24決算	117,748	276,180	393,928	0	0	382,299	11,629	正規	11.00	パート	0.00
25当初予算	86,824	262,590	349,414	0	0	342,206	7,208	再任用	0.00	その他	0.00
25決算	111,056	243,344	354,400	0	0	349,278	5,122	任期付	2.00	合計	13.00
26当初予算	77,719	239,815	317,534	0	0	310,946	6,588				

25年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	備用品費	水道事業PR資材、事務用品ほか	1,944		26年度	備用品費	水道事業PR資材、事務用品ほか
保険料	水道施設賠償責任保険、公用車自賠責保険ほか	2,058		通信運搬費	郵便料ほか	2,770	
委託料	財務システム移行委託、広報紙制作費ほか	9,742		委託料	水道ビジョン等見直し、広報紙制作費ほか	17,350	
負担金	庁舎維持管理、契約及び工事検査業務負担金ほか	86,042		負担金	庁舎維持管理、契約及び工事検査業務負担金ほか	37,900	
補償費	ガス管移設に伴う補償費	3,224		厚生費	職員健康診断料ほか	2,976	
その他	旅費ほか	8,046		その他	旅費ほか	13,393	
	<b>合計</b>		111,056		<b>合計</b>		77,719

## 平成26年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-005	事務事業名	総係費
------	----------------	-------	-----

	指標名	考え方・定義・式	単位	24年度	25年度	26年度見込み
事業の成果	水道施設見学者割合	水道事業の情報提供の一環として給水人口をベースに水道施設見学者を数値化する。 (見学者数/給水人口) × 1000	人/1000人	2.5	1.2	2.7
	経常収支比率	収益性を見る最も代表的な指標である。 [(営業収益+営業外収益)/(営業費用+営業外費用)] × 100	%	103.9	105.8	105.2
<b>指標で表せない成果</b>						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全衛生委員会の定期開催(平成25年度 12回開催)実施により、健康管理など職員の安全衛生に関する意識の向上を図った。</li> <li>・部内各課より選出した職員により危機管理に関する検討会を設置し、「災害時における指揮命令系統の整備」、「水道部事業継続計画」及び「応急給水計画」について検討し、素案を作成するとともに、県内水道事業体で実施する100年に1回程度の規模の雨量による浸水被害を想定した情報伝達・相互応援訓練に参画し、危機管理に関する意識の向上を図った。</li> </ul>						

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
<p>水道事業は、水道法において原則として市町村が経営するものとされており、市が本来行う事務である。また、ライフラインとしての役割を果たすため、安定給水を行う上での危機管理は勿論のこと、持続可能な経営を行っていくため、計画的に事業を実施していく必要がある。</p> <p>さらに、水道法では、利用者に水道事業についての情報提供を義務付けており、様々な媒体を通じて積極的に情報提供を行い、水道事業についての理解を深めてもらう必要があるため、市民を対象とした水道施設見学や出前講座の実施、平成23年度から開始した市内の小学校4年生を対象とする社会科授業と連携した出張授業等を、水道事業のPRとして行っている。</p> <p>また、経常収支比率についても100%を超えており、収益性について問題はないが、経常収支比率の更なる向上のためには、支払利息の軽減が有効であるため、企業債の新規借入を抑制していく必要がある。</p> <p>なお、水道事業の経営については、平成23年度から10年間を期間とする方針等を定めた水道ビジョンを策定しているが、新たな水道水源、他事業体からの水道用水の応援、処理運転の工夫、水質管理体制の充実などを検討するにあたり、施設構成など現行の事業内容を見直す必要もあることから、その整合性を図るため、水道ビジョン及び経営計画の見直しを行う。</p>						

平成26年度 事務事業点検シート

事務事業名		減価償却費	新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 006			
			分割/統合						
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容						
	款	水道事業費用	事業所管課						
	項	営業費用	連絡先						
	目	減価償却費	自治/法定						
	事業		自治事務						
施策分野		5 都市基盤整備分野	開始年度						
		5-7 安全安心な水の安定供給	昭和 31 年度						
個別計画		水道ビジョン	根拠法令・要綱等						
			地方公営企業法施行規則 明石市水道事業会計規程						
			実施方法			直営	○	補助・助成	その他
			委託				指定管理		

事業の目的	対象（誰を・何を）	水道部の所有する固定資産
	意図（どういう状態にしたいのか）	地方公営企業法施行規則に従い、固定資産に係る減価償却費を正確に費用計上すること。

事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
			24年度	25年度	26年度
	有形固定資産減価償却費	地方公営企業法施行規則により、水道事業の所有する有形固定資産を毎事業年度減価償却する。	1,550,482,068円	1,574,536,894円	1,655,000,000円
	無形固定資産減価償却費	地方公営企業法施行規則により、水道事業の所有する無形固定資産を毎事業年度減価償却する。	8,600,637円	8,600,637円	8,601,000円

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
24決算	1,559,083	0	1,559,083	0	0	1,559,083	0	正規	0.00	パート	0.00
25当初予算	1,603,601	0	1,603,601	0	0	1,603,601	0	再任用	0.00	その他	0.00
25決算	1,583,138	0	1,583,138	0	0	1,583,138	0	任期付	0.00	合計	0.00
26当初予算	1,663,601	0	1,663,601	0	0	1,663,601	0				

25年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
		有形固定資産減価償却費	水道施設に係る減価償却費		1,574,537		有形固定資産減価償却費
	無形固定資産減価償却費	施設利用権に係る減価償却費	8,601		無形固定資産減価償却費	施設利用権に係る減価償却費	8,601
	合計		1,583,138		合計		1,663,601

## 平成26年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-006	事務事業名	減価償却費
------	----------------	-------	-------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	24年度	25年度	26年度見込み
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>水道施設の更新費用の増大により、減価償却費が増加する見込である。          平成23年3月に策定した中長期的な経営計画である明石市水道事業経営計画に基づく設備投資及び減価償却を行う。</p>						

## 平成26年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>		資産減耗費		新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 007			
				分割/統合						
関連予算科目	会計	水道事業会計		事業の分割/統合の内容						
	款	水道事業費用				事業所管課	水道部総務課			
	項	営業費用		連絡先	(078)918-5064					
	目	資産減耗費		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度			
	事業			根拠法令・要綱等		地方公営企業法施行規則 明石市水道事業会計規程				
施策分野		5 都市基盤整備分野 5-7 安全安心な水の安定供給				実施方法		直営	○	補助・助成
個別計画		水道ビジョン		委託		指定管理				
事業の目的	対象（誰を・何を）									
	使用不能となった固定資産及び価値の減少した貯蔵品									
意図（どういう状態にしたいのか）										
事業を行う上で不要となった固定資産を廃棄処分する等により、固定資産の管理を図る。										
事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)				活動実績		活動見込み		
					24年度	25年度	26年度			
	固定資産除却費	固定資産の廃棄・撤去処分により発生する、除却費(残存価額)を費用計上する。				115,460,461円	56,104,941円	110,000,000円		
	たな卸資産減耗費	貯蔵品に分類される資産(管・弁栓類)が変質又は滅失したことにより価値が減少したのものについて、その相当分を費用計上する。				11,952円	72,361円	300,000円		
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)	
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源		
24決算		115,472	0	115,472	0	0	115,472	0		
25当初予算		77,300	0	77,300	0	0	77,300	0		
25決算		56,177	0	56,177	0	0	56,177	0		
26当初予算		110,300	0	110,300	0	0	110,300	0		
					再任用	0.00	711/1	0.00		
					任期付	0.00	その他	0.00		
					合計	0.00	合計	0.00		
25年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額		26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額		
	固定資産除却費	固定資産の除却損	56,105			固定資産除却費	固定資産の除却損	110,000		
	たな卸資産減耗費	貯蔵品の減耗費用	72			たな卸資産減耗費	貯蔵品の減耗費用	300		
合計		56,177		合計		110,300				

## 平成26年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-007	事務事業名	資産減耗費
------	----------------	-------	-------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	24年度	25年度	26年度見込み	
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>事業を行う上で不要となった固定資産を廃棄処分することなどにより固定資産の管理を図るため、現状と同程度を見込んでいる。平成23年3月に策定した中長期的な経営計画である明石市水道事業経営計画に基づく設備投資及び除却等を行う。</p>						

## 平成26年度 事務事業点検シート

事務事業名		その他営業費用	新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 008		
			分割/統合					
関連 予算 科目	会計	水道事業会計	事業の分割/ 統合の内容					
	款	水道事業費用	事業所管課	水道部総務課				
	項	営業費用	連絡先	(078)918-5064				
	目	その他営業費用	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度		
	事業		根拠法令 ・要綱等	地方公営企業法施行規則 明石市水道事業会計規程				
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
		5-7 安全安心な水の安定供給		委託		指定管理		
個別計画	水道ビジョン							

事業 の 目的	対象（誰を・何を）	使用不能となった貯蔵品(量水器を除く)		
	意図（どういう状態にしたいのか）	貯蔵品を売却したときの原価を計上することにより、売却収益との対応額を明らかにする。		

事業 内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
			24年度	25年度	26年度
	材料売却原価	貯蔵品を売却したときに、売却収益との対応額を明らかにするため、原価を計上する。	0円	0円	500,000円

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
24決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
25当初予算	500	0	500	0	0	500	0	再任用	0.00	その他	0.00
25決算	0	0	0	0	0	0	0	任期付	0.00	合計	0.00
26当初予算	500	0	500	0	0	500	0				

25 年度 決算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額	26 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分(節)	内容	金額
							材料売却原価
	合計		0		合計		500

## 平成26年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-008	事務事業名	その他営業費用
------	----------------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	24年度	25年度	26年度見込み
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
今後も確実な貯蔵品の管理に努める。						



## 平成26年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	支払利息及び企業債取扱諸費	新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 009		
		分割/統合					
<b>関連予算科目</b>	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容				
	款	水道事業費用					
	項	営業外費用	事業所管課	水道部総務課			
	目	支払利息及び企業債取扱諸費	連絡先	(078)918-5064			
	事業		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度	
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		根拠法令・要綱等	地方公営企業法施行規則 明石市水道事業会計規程			
	5-7 安全安心な水の安定供給			実施方法	直営	○	補助・助成
<b>個別計画</b>	水道ビジョン		委託			指定管理	

<b>事業の目的</b>	<b>対象（誰を・何を）</b>	建設改良費及び災害復旧費の財源として借り入れた企業債利息
	<b>意図（どういう状態にしたいのか）</b>	後年度負担の必要性などを鑑み、建設改良費を精査することによって借入額を抑制し、費用の遞減を図る。

<b>事業内容</b>	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
			24年度	25年度	26年度
	支払利息	前年度以前に借り入れた企業債の利息を支払う。	333,302,421円	294,498,588円	286,000,000円

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
24決算	333,302	0	333,302	0	0	333,302	0	正規	0.00	パート	0.00
25当初予算	305,300	0	305,300	0	0	305,300	0	再任用	0.00	その他	0.00
25決算	294,499	0	294,499	0	0	294,499	0	任期付	0.00	合計	0.00
26当初予算	286,000	0	286,000	0	0	286,000	0				

<b>25年度決算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>26年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額
		支払利息	企業債に対する利息		294,499		支払利息
	合計		294,499		合計		286,000

## 平成26年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-009	事務事業名	支払利息及び企業債取扱諸費
------	----------------	-------	---------------

	指標名	考え方・定義・式	単位	24年度	25年度	26年度見込み
事業の成果	水道料金収入に対する企業債利息の割合	$\text{企業債利息} \div \text{水道料金収入} \times 100$	%	5.8	5.3	5.1
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
支払利息は、企業債の定期償還、平成23・24年度における補償金免除繰上償還の実施及び新規借入の抑制により、減少していく見込である。						

## 平成26年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	消費税及び地方消費税	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	1505000000 - 010				
		<b>分割/統合</b>							
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	水道事業会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>						
	<b>款</b>	水道事業費用	<b>事業所管課</b>	水道部総務課					
	<b>項</b>	営業外費用	<b>連絡先</b>	(078)918-5064					
	<b>目</b>	消費税及び地方消費税	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 元 年度			
	<b>事業</b>		<b>根拠法令・要綱等</b>	地方公営企業法、消費税法、消費税法施行令、消費税法施行規則ほか					
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
	5-7 安全安心な水の安定供給			委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		
<b>個別計画</b>	水道ビジョン								

<b>事業の目的</b>	<b>対象（誰を・何を）</b>	消費税及び地方消費税
	<b>意図（どういう状態にしたいのか）</b>	消費税及び地方消費税を適正に納税する。

事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
			24年度	25年度	26年度
	消費税及び地方消費税	消費税及び地方消費税を適正に納税する。	89,223,100円	103,119,600円	95,000,000円

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
24決算	89,223	0	89,223	0	0	89,223	0	正規	0.00	パート	0.00
25当初予算	90,000	0	90,000	0	0	90,000	0	再任用	0.00	その他	0.00
25決算	103,120	0	103,120	0	0	103,120	0	任期付	0.00	合計	0.00
26当初予算	95,000	0	95,000	0	0	95,000	0				

25年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
		消費税及び地方消費税	水道事業に係る消費税及び地方消費税		103,120		消費税及び地方消費税
	<b>合計</b>		103,120		<b>合計</b>		95,000

## 平成26年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-010	事務事業名	消費税及び地方消費税
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	24年度	25年度	26年度見込み	
<b>指標で表せない成果</b>							
適切に消費税及び地方消費税に係る会計処理、納税を実施した。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
平成26年度からの税率の引上げに伴い、納税額の増加が見込まれる。 地方公営企業法・消費税法等に基づく会計処理・納税を適切に行う。						

## 平成26年度 事務事業点検シート

事務事業名	固定資産売却損		新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 011			
			分割/統合						
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容						
	款	水道事業費用							
	項	特別損失	事業所管課	水道部総務課					
	目	固定資産売却損	連絡先	(078)918-5064					
	事業		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度			
施策分野		5 都市基盤整備分野		根拠法令・要綱等		地方公営企業法施行規則 明石市水道事業会計規程			
		5-7 安全安心な水の安定供給		実施方法		直営	○	補助・助成	その他
個別計画		水道ビジョン				委託	指定管理		

事業の目的	対象（誰を・何を）			
	使用不能となった固定資産で売却可能な資産			
意図（どういう状態にしたいのか）				
事業を行う上で不要となった固定資産を売却することにより、固定資産の管理の適正化を図る。				

事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
			24年度	25年度	26年度
	固定資産売却損	資産(量水器、車両等)を売却する際に、売却価格が帳簿価額(残存価額)より少ない場合にその差額を費用計上する。	33,208円	362,386円	5,000,000円

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
24決算	33	0	33	0	0	33	0				
25当初予算	5,000	0	5,000	0	0	5,000	0	正規	0.00	パート	0.00
25決算	362	0	362	0	0	362	0	再任用	0.00	その他	0.00
26当初予算	5,000	0	5,000	0	0	5,000	0	任期付	0.00	合計	0.00

25年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額		
		固定資産売却損	水道施設の売却損		362		固定資産売却損	水道施設の売却損	5,000
合計				362	合計				5,000

## 平成26年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-011	事務事業名	固定資産売却損
------	----------------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	24年度	25年度	26年度見込み	
<b>指標で表せない成果</b>							
適切に固定資産売却損を計上した。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
平成23年3月に策定した中長期的な経営計画である明石市水道事業経営計画に基づく設備投資を行い、その結果、売却可能な固定資産を売却する。						

## 平成26年度 事務事業点検シート

事務事業名	過年度損益修正損			新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 012		
				分割/統合					
関連予算科目	会計	水道事業会計			事業の分割/統合の内容				
	款	水道事業費用					事業所管課	水道部営業課	
	項	特別損失			連絡先	(078)918-5043			
	目	過年度損益修正損			自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度	
	事業				根拠法令・要綱等		水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか		
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法			直営	○	補助・助成
個別計画		水道ビジョン				委託	指定管理		

事業の目的	対象（誰を・何を）	給水区域内の水道使用者
	意図（どういう状態にしたいのか）	水道料金等の適正な徴収を実施し、健全な事業経営を目指す。

事業内容	① 過年度水道料金の減額更正を行う。 ② 時効完成した未収水道料金の不納欠損処理を行う。 ③ 工事中止による過年度施設分担金等の還付処理を行う。		
------	--	--	--

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
24決算	9,889	0	9,889	0	0	9,889	0	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
25当初予算	20,000	0	20,000	0	0	20,000	0	再任用	0.00	その他	0.00
25決算	160,910	0	160,910	0	0	160,910	0	任期付	0.00	合計	0.00
26当初予算	19,000	0	19,000	0	0	19,000	0				

25年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
		過年度損益修正損	退職給与引当金への引当て、過年度水道料金の調定減額ほか		160,910		過年度損益修正損
	合計		160,910		合計		19,000

## 平成26年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-012	事務事業名	過年度損益修正損
------	----------------	-------	----------

	指標名	考え方・定義・式	単位	24年度	25年度	26年度見込み
事業の成果	過年度損益修正損額(水道料金)	過年度水道料金の減額更正のほか、既に調定し納入告知した歳入が不良債権となった場合、不納欠損処理及び私債権管理条例に基づく債権放棄の事務処理を行うことにより、決算における財政状態がより明らかになる。	金額(千円)	9,403	7,649	8,500
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>					
	<p>水道料金等の私法上の債権については、居所不明等により徴収不能と見込まれる不良債権が地方公営企業会計制度の改正により、平成26年度から決算の貸借対照表上では貸倒引当金として未収金から控除する形で計上される。そのため、不納欠損処理及び私債権管理条例に基づく債権放棄の事務処理を行うことにより、決算における財政状態がより明らかになるため、有効性が高く、水道事業の健全な運営を維持継続していく上で必要不可欠な事業である。</p> <p>市民に安全でおいしい水を安定的に供給する体制を維持しつつ、今後、より一層の財政基盤の確保と強化を図っていくため、水道料金等の適正な徴収に努めるとともに、債権を適正に管理していく。</p>					



## 平成26年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	予備費(損益勘定)	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	1505000000 - 013				
		<b>分割/統合</b>							
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	水道事業会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>						
	<b>款</b>	水道事業費用							
	<b>項</b>	予備費	<b>事業所管課</b>	水道部総務課					
	<b>目</b>	予備費	<b>連絡先</b>	(078)918-5064					
	<b>事業</b>		<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 31 年度			
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>根拠法令・要綱等</b>	地方公営企業法施行令 明石市水道事業会計規程ほか					
	5-7 安全安心な水の安定供給								
<b>個別計画</b>			<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
				委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

<b>事業の目的</b>	<b>対象(誰を・何を)</b>	水道事業の収益的支出予算
	<b>意図(どういう状態にしたいのか)</b>	予定外の収益的支出及び予算を超過した収益的支出に対し、準備しておくため。

事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
			24年度	25年度	26年度
	予備費		0円	0円	5,000,000円

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
24決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.00	パート	0.00
25当初予算	5,000	0	5,000	0	0	5,000	0	再任用	0.00	その他	0.00
25決算	0	0	0	0	0	0	0	任期付	0.00	合計	0.00
26当初予算	5,000	0	5,000	0	0	5,000	0				

25年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
							予備費
	<b>合計</b>		0		<b>合計</b>		5,000

## 平成26年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-013	事務事業名	予備費(損益勘定)
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	24年度	25年度	26年度見込み

**指標で表せない成果**

執行していない。

事業の評価・今後の方向性	<b>観点 (満たしていない観点到「×」)</b>					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性

**現状の課題・今後の事業展開方針等**

特になし。

## 平成26年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	第3次整備事業費	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	1505000000 - 014	
		<b>分割/統合</b>				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	水道事業会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>			
	<b>款</b>	資本的支出	<b>事業所管課</b>	水道部浄水課		
	<b>項</b>	建設改良費	<b>連絡先</b>	(078)918-5068		
	<b>目</b>	第3次整備事業費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 20 年度
	<b>事業</b>		<b>根拠法令・要綱等</b>	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか		
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野 5-7 安全安心な水の安定供給		<b>実施方法</b>	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>
<b>個別計画</b>	水道ビジョン		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>		

<b>事業の目的</b>	<b>対象（誰を・何を）</b>	水道施設の施設整備及び機能強化を図る。
	<b>意図（どういう状態にしたいのか）</b>	安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給する。
<b>事業内容</b>	<b>活動名</b>	<p>①水道施設(源井、取水場、浄水場、配水場等)の整備工事 安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給するために浄水場等の運転操作設備、計装設備、中央監視制御設備の工事を行う。 平成24年度実績:鳥羽浄水場汚泥脱水設備電気工事ほか 平成25年度実績:鳥羽浄水場汚泥濃縮設備ほか電気工事等 平成26年度予定:明石川浄水場非常用発電設備工事ほか</p> <p>②導水、送水、配水管の整備工事 安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給するために導水、送水、配水管を整備する。 平成24年度実績:西脇土地区画整理事業地区内配水管布設(その7)工事ほか 平成25年度実績:貴崎2丁目地内配水管布設工事ほか 平成26年度予定:松陰山手土地区画整理事業地区内配水管布設工事ほか</p> <p>③耐震補強工事 地震時における安定供給を強化するために配水場の耐震化を行う。 平成24年度実績:東部配水場場内配管耐震補強工事ほか 平成26年度予定:西部配水場RC3号耐震補強工事</p>

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
24決算	640,041	0	640,041	0	200,000	440,041	0				
25当初予算	668,000	0	668,000	0	200,000	468,000	0	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
25決算	281,029	0	281,029	0	0	281,029	0	再任用	0.00	その他	0.00
26当初予算	880,800	0	880,800	0	200,000	680,800	0	任期付	0.00	合計	0.00

  

25年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
		原浄水施設費	鳥羽浄水場汚泥濃縮設備ほか電気工事等		211,362		原浄水施設費
	配水施設費	配水管布設工事	53,169		配水施設費	配水管布設工事	270,700
	委託料	明石川浄水場送水管整備実施設計委託ほか	16,498		委託料	鳥羽浄水場中央監視制御設備ほか実施設計委託等	59,600
					事業諸費	工事にかかる諸経費	500
	<b>合計</b>		281,029		<b>合計</b>		880,800

## 平成26年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-014	事務事業名	第3次整備事業費
------	----------------	-------	----------

	指標名	考え方・定義・式	単位	24年度	25年度	26年度見込み
事業の成果	施設耐震化率(配水池)	耐震水槽容量 ÷ 保有水槽容量 × 100	%	66.6	66.6	69.8
	指標で表せない成果					
平成24年度主要工事 鳥羽浄水場汚泥脱水設備電気工事 平成25年度主要工事 鳥羽浄水場汚泥濃縮設備ほか電気工事						

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)				
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性
現状の課題・今後の事業展開方針等					
水道ビジョンによると、今後水需要は減少傾向が見込まれており、自己水源(地下水・河川水)の潜在能力を考慮しながらも施設の統廃合を含めた規模や更新時期の最適化を図る必要があり、そのために経営計画に基づき財政計画とのバランスを保ちながら整備を進めていく。					

## 平成26年度 事務事業点検シート

事務事業名		老朽管整備事業費	新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 015		
			分割/統合					
関連 予算 科目	会計	水道事業会計	事業の分割/ 統合の内容					
	款	資本的支出	事業所管課	水道部工務課				
	項	建設改良費	連絡先	(078)918-5066				
	目	老朽管整備事業費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 23 年度		
	事業		根拠法令 ・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか				
施策分野		5 都市基盤整備分野 5-7 安全安心な水の安定供給	実施方法		直営	○	補助・助成	その他
個別計画		水道ビジョン			委託	○	指定管理	
事業 の 目的	対象（誰を・何を）							
	耐用年数（石綿管・ビニル管・普通鑄鉄管（CIP）・ダクタイル鑄鉄管（ホリスリーブ無）40年、ダクタイル鑄鉄管（ホリスリーブ有）60年を経過した配水管							
事業 の 目的	意図（どういう状態にしたいのか）							
	新しいダクタイル鑄鉄管（DCIP）に更新することにより、漏水事故や濁水の発生を抑制するとともに、耐震性の向上を目的とする。							
事業 内容	平成22年度に作成した老朽管更新計画に基づき、昭和43年以前に布設された64.4kmの配水管を平成23年度から32年度までの10年間で更新する。また、φ 75mmからφ 250mmまでを新型GX形継手管、φ 300mm以上をNS形継手管といった耐震管を使用することにより、耐震率の向上を図る。							
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○布設後40年を経過した普通鑄鉄管を更新している。</li> <li>○布設後40年を経過したダクタイル鑄鉄管（ホリスリーブ無）を更新している。</li> <li>○老朽管布設替工事における配水管設計業務の一部を委託にて行う。</li> <li>○平成24年度更新延長 6,420m</li> <li>○平成25年度更新延長 6,504m</li> <li>○平成26年度更新予定延長 7,090m</li> </ul>							

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
24決算	556,334	0	556,334	0	0	522,621	33,713				
25当初予算	654,400	0	654,400	0	300,000	322,620	31,780	正規	0.00	パート	0.00
25決算	644,987	0	644,987	0	0	613,578	31,409	再任用	0.00	その他	0.00
26当初予算	812,300	0	812,300	0	300,000	480,580	31,720	任期付	0.00	合計	0.00
25 年度 決算 事業 費 明 細	区分（節）	内容	金額	26 年度 当初 予算 事業 費 明 細	区分（節）	内容	金額				
	配水施設費	老朽配水管布設替工事費	640,728		配水施設費	老朽配水管布設替工事費	797,000				
	委託料	配水管設計委託費等	4,259		委託料	配水管設計委託費等	14,800				
					事業諸費	工事にかかる諸経費	500				
合計			644,987	合計			812,300				

## 平成26年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-015	事務事業名	老朽管整備事業費
------	----------------	-------	----------

	指標名	考え方・定義・式	単位	24年度	25年度	26年度見込み
事業の成果	老朽管整備計画達成率	平成22年度に新たな老朽管更新計画を策定し、平成23年度から平成32年度の10年間で64.4kmの更新を目指す。	%	15.3	25.4	36.4
	管路の事故割合	管理する水道本管100km当たりの本管事故件数	件/100km	1.2	0.8	1.0
<b>指標で表せない成果</b>						
近年発生している本管漏水のほとんどが、この事業における更新対象の管路であることから、この事業を行うことにより、本管漏水発生件数が抑制されているものと考えられる。 また、事業を進めていくことにより本管漏水件数は減少していくことが予想される。						

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
<b>現状の課題・今後の事業展開方針等</b>						
現在、老朽管整備計画は概ね順調に進んでいるが、当計画の更新延長64.4kmは計画を立てた時点での法定耐用年数超過延長であり、整備を行っている間にも新たな老朽管が発生しており、今後、老朽管は増えることがあっても減ることはないというのが現状である。 今後は更新に用いる材料及び施工方法を選定し、更新周期を少しでも伸ばしていく努力が必要である。 また、様々な発注方法等を検討し、年間の更新ペースを少しでも上げるよう画策していく必要がある。						

## 平成26年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b> 建設改良事業費		新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 016		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	水道事業会計					
	款	資本的支出					
	項	建設改良費					
	目	建設改良事業費					
	事業						
<b>施策分野</b>		5 都市基盤整備分野					
		5-7 安全安心な水の安定供給					
<b>個別計画</b>		水道ビジョン					
事業の目的	<b>対象（誰を・何を）</b> 水道施設を改築更新し、機能維持を図る。						
	<b>意図（どういう状態にしたいのか）</b> 安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給する。						
事業内容	<b>活動名</b> ①水道施設（源井、取水場、浄水場、配水場等）の改築更新の実施 安定した水量を確保し、安全な水を安定して供給するために、老朽化した施設の改築を行う。 平成24年度実績：水道施設源井設備電気工事ほか 平成26年度予定：中部配水場揚水ポンプ設備ほか工事等						
	②導水、送水管の布設替・移設工事 源井からの安定した取水を目的とし、老朽化した導水管や耐震性の低い導水管を更新するほか、他事業の円滑な推進に寄与し、安全な水を安定して供給するために、他事業からの依頼に応じて導水、送水管を移設する。 平成24年度実績：魚住町清水宮ノ前地内導水管布設替工事 平成25年度実績：大久保町松陰地内導水管布設替工事 平成26年度予定：魚住町清水南上ノ田地内導水管布設替工事						

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
24決算	198,647	0	198,647	0	0	198,647	0				
25当初予算	142,400	0	142,400	0	0	142,400	0	正規	0.00	パート	0.00
25決算	82,777	0	82,777	0	0	82,777	0	再任用	0.00	その他	0.00
26当初予算	241,470	0	241,470	0	0	241,470	0	任期付	0.00	合計	0.00

  

25年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
		原浄水施設費	水道施設源井設備電気工事ほか		46,640		原浄水施設費
	配水施設費	配水管の布設替工事ほか	36,137		配水施設費	配水管の布設替工事ほか	37,000
					委託料	配水管移設工事設計業務委託	470
	<b>合計</b>		82,777		<b>合計</b>		241,470

## 平成26年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-016	事務事業名	建設改良事業費
------	----------------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	24年度	25年度	26年度見込み
	経年化設備率	経年化年数を超過している電気・機械設備数 ÷ 電気・機械設備の総数 × 100	%	53.3	52.4	52.2
	指標で表せない成果					
平成24年度主要工事 水道施設源井設備電気工事 平成25年度主要工事 大久保町松陰地内導水管布設替工事						

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
今後水需要は減少傾向が見込まれており、自己水源(地下水・河川水)の潜在能力を考慮しながらも、いつでも安定して安全な水道水を供給できるよう、施設の機能、性能を維持する。						



## 平成26年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	固定資産購入費		新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 017		
			分割/統合					
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	水道事業会計	<b>事業の分割/統合の内容</b>					
	<b>款</b>	資本的支出						
	<b>項</b>	建設改良費	<b>連絡先</b>	(078)918-5043				
	<b>目</b>	固定資産購入費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 31 年度		
	<b>事業</b>		<b>根拠法令・要綱等</b>	計量法、明石市水道条例、明石市水道事業会計規程ほか				
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他	
	5-7 安全安心な水の安定供給			委託		指定管理		
<b>個別計画</b>	水道ビジョン							

<b>事業の目的</b>	<b>対象（誰を・何を）</b>	水道事業用の固定資産で工事で取得するものを除くもの
	<b>意図（どういう状態にしたいのか）</b>	水道事業用に供するメーターなどの固定資産を購入する。
<b>事業内容</b>	①水道メーターの検定満期に伴う取替及び新規給水申込み等に対応するため、水道メーターを購入する。 平成24年度実績 口径 25mm～100mm(505個) 平成25年度実績 口径 20mm～40mm(5,300個) 平成26年度予定 口径 20mm～75mm(6,200個)	
	②耐用年数1年以上で取得価額10万円以上の工具器具及び備品を購入する。 平成24年度実績 仮設給水栓25基、仮設給水槽(2t)15基、ポータブル振動計3台ほか 平成25年度実績 仮設給水槽(2t)29基、財務会計システム構築、水道施設管理システム用ハードウェア一式ほか 平成26年度予定 施設管理システム用ハードウェア1式ほか	
③東部配水場に隣接する斜面の耐震補強をするため、その斜面の土地(神戸市所有)を購入する。		

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
24決算	22,843	0	22,843	0	0	22,843	0				
25当初予算	118,400	0	118,400	0	0	118,400	0	正規	0.00	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
25決算	48,761	0	48,761	0	0	48,761	0	再任用	0.00	その他	0.00
26当初予算	62,060	0	62,060	0	0	62,060	0	任期付	0.00	合計	0.00

  

25年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
		量水器購入費	水道メーターの購入費(φ 20mm ほか)		15,985		量水器購入費
	工具器具及び備品購入費	会計制度見直しに伴う財務会計システム構築ほか	31,788		工具器具及び備品購入費	施設管理システム用ハードウェアほか	2,060
	車両運搬具購入費		988		土地購入費	東部配水場関連土地購入	30,000
	<b>合計</b>		48,761		<b>合計</b>		62,060

## 平成26年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-017	事務事業名	固定資産購入費
------	----------------	-------	---------

	指標名	考え方・定義・式	単位	24年度	25年度	26年度見込み
事業の成果						
	指標で表せない成果					

	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
事業の評価・今後の方向性						
	現状の課題・今後の事業展開方針等					

水道メーターについては、計量法により取引（役務の提供）、証明をする場合には、検定証印の付された水道メーター（特定計量器）を利用しなければならず、使用者への信頼性の確保からも必要不可欠であり、料金算定の基礎となる使用水量を適正に計算できており、有効性も高い。

## 平成26年度 事務事業点検シート

事務事業名	事務費		新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 018		
			分割/統合					
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容					
	款	資本的支出	事業所管課	水道部総務課				
	項	建設改良費	連絡先	(078)918-5064				
	目	事務費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度		
	事業		根拠法令・要綱等	水道法、水道法施行令、明石市水道条例、明石市水道条例施行規程ほか				
施策分野		5 都市基盤整備分野	実施方法	直営	○	補助・助成	その他	
		5-7 安全安心な水の安定供給		委託		指定管理		
個別計画	水道ビジョン							

事業の目的	対象（誰を・何を）	水道施設の整備、拡充等に従事する職員
	意図（どういう状態にしたいのか）	水道事業の建設改良工事について、適正な設計、工事監理等による水道施設の整備更新を図る。

事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
			24年度	25年度	26年度
	人件費	第3次整備事業、老朽管整備事業、建設改良事業にかかる人件費	46,989,518円	50,991,101円	53,843,000円

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
24決算	0	46,990	46,990	0	0	46,990	0	正規	6.00	パート	0.00
25当初予算	0	59,000	59,000	0	0	59,000	0	再任用	0.00	その他	0.00
25決算	0	50,991	50,991	0	0	50,991	0	任期付	0.00	合計	6.00
26当初予算	0	53,843	53,843	0	0	53,843	0				

25年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	合計		0		合計		0

## 平成26年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-018	事務事業名	事務費
------	----------------	-------	-----

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	24年度	25年度	26年度見込み
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
特になし。						

# 平成26年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b> 企業債償還金		新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 019							
		分割/統合										
<b>関連 予算 科目</b>	会計	水道事業会計	事業の分割/ 統合の内容									
	款	資本的支出	事業所管課	水道部総務課								
	項	企業債償還金	連絡先	(078)918-5064								
	目	企業債償還金	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度						
	事業		根拠法令 ・要綱等		地方公営企業法、地方公営企業法施行令ほか							
<b>施策分野</b>		5 都市基盤整備分野	実施方法		直営	○	補助・助成	その他				
		5-7 安全安心な水の安定供給			委託	指定管理						
<b>個別計画</b>		水道ビジョン										
<b>事業 の 目的</b>	<b>対象（誰を・何を）</b> 水道施設の整備、拡充及び災害復旧費に要する事業費の財源として借り入れた企業債											
	<b>意図（どういう状態にしたいのか）</b> 住民に対するサービスの提供を維持し、将来にわたり安全で安定した水道水を供給するための資金を確保するとともに、経営基盤を強化するために企業債残高の減少を図っていく。											
<b>事業 内容</b>	<b>活動名</b>	<b>活動内容</b> (〇〇するために、□□に対し、△△する)		<b>活動実績</b>		<b>活動見込み</b>						
					24年度	25年度	26年度					
	企業債償還額	水道施設の整備、拡充等のために借り入れた企業債の元金償還		1,099,634,832円	602,686,889円	634,170,000円						
	企業債借入額	水道施設の整備、拡充のための新規借入		200,000,000円	0円	500,000,000円						
	未償還残高	企業債の残高		12,924,298,520円	12,321,611,631円	12,187,441,631円						
<b>事業のコスト (単位：千円)</b>		<b>事業費</b>	<b>人件費 (参考値)</b>	<b>総事業費 (参考値)</b>	<b>財源内訳</b>							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	26年度人員配置（人）			
24決算		1,099,635	0	1,099,635	0	0	1,099,635	0	正規	0.00	パート	0.00
25当初予算		602,688	0	602,688	0	0	602,688	0	再任用	0.00	その他	0.00
25決算		602,687	0	602,687	0	0	602,687	0	任期付	0.00	合計	0.00
26当初予算		634,170	0	634,170	0	0	634,170	0				
<b>25 年度 決算 事業 費 明 細</b>	<b>区分（節）</b>	<b>内容</b>		<b>金額</b>	<b>26 年度 当初 予算 事業 費 明 細</b>	<b>区分（節）</b>	<b>内容</b>		<b>金額</b>			
	企業債償還金	企業債の元金償還		599,869		企業債償還金	企業債の元金償還		631,250			
	災害復旧債償還金	災害復旧債の元金償還		2,818		災害復旧債償還金	災害復旧債の元金償還		2,920			
	<b>合計</b>					602,687	<b>合計</b>		634,170			

## 平成26年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-019	事務事業名	企業債償還金
------	----------------	-------	--------

	指標名	考え方・定義・式	単位	24年度	25年度	26年度見込み
事業の成果	借入金依存度	負債資本合計に対する借入金(企業債残高)の割合。借入金/負債資本合計で算出される。	%	30.9	29.7	30.0
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
企業債の新規借入を抑制していくとともに、補償金免除繰上償還等の後年度における負担額の軽減を図る制度の利用が可能な時は、積極的に利用していく。						

## 平成26年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	国庫補助金返還金		新規/継続	継続事業	整理番号	1505000000 - 020			
			分割/統合						
<b>関連予算科目</b>	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容						
	款	資本的支出	事業所管課	水道部総務課					
	項	国庫補助金返還金	連絡先	(078)918-5064					
	目	国庫補助金返還金	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度			
	事業		根拠法令・要綱等	地方公営企業法ほか					
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他		
	5-7 安全安心な水の安定供給			委託		指定管理			
<b>個別計画</b>	水道ビジョン								

<b>事業の目的</b>	<b>対象（誰を・何を）</b>								
	国庫補助金								
<b>事業の目的</b>	<b>意図（どういう状態にしたいのか）</b>								
	前年度消費税確定に伴う国庫補助金の返還を適正に行う。								

<b>事業内容</b>	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
			24年度	25年度	26年度
	国庫補助金返還金	前年度消費税額確定に伴い、国庫補助金を返還する。	0円	0円	0円

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
24決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.00	パート	0.00
25当初予算	0	0	0	0	0	0	0	再任用	0.00	その他	0.00
25決算	0	0	0	0	0	0	0	任期付	0.00	合計	0.00
26当初予算	0	0	0	0	0	0	0				

<b>25年度決算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額	<b>26年度当初予算事業費明細</b>	区分(節)	内容	金額
	<b>合計</b>		0		<b>合計</b>		0

## 平成26年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-020	事務事業名	国庫補助金返還金
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	24年度	25年度	26年度見込み
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
特になし。						



## 平成26年度 事務事業点検シート

<b>事務事業名</b>	予備費(資本勘定)	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>整理番号</b>	1505000000 - 021				
		<b>分割/統合</b>							
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	水道事業会計	事業の分割/統合の内容						
	<b>款</b>	資本的支出							
	<b>項</b>	予備費							
	<b>目</b>	予備費							
	<b>事業</b>								
<b>施策分野</b>	5 都市基盤整備分野		<b>事業所管課</b>	水道部総務課					
	5-7 安全安心な水の安定供給		<b>連絡先</b>	(078)918-5064					
<b>個別計画</b>			<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 31 年度			
			<b>根拠法令・要綱等</b>	地方公営企業法施行令、明石市水道事業会計規程ほか					
			<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
				委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

<b>事業の目的</b>	<b>対象(誰を・何を)</b>	水道事業の資本的支出予算
	<b>意図(どういう状態にしたいのか)</b>	予定外の資本的支出及び予算を超過した資本的支出に対し、準備しておくため。

<b>事業内容</b>	<b>活動名</b>	<b>活動内容</b> (〇〇するために、□□に対し、△△する)	<b>活動実績</b>		<b>活動見込み</b>
			24年度	25年度	26年度
	予備費		0円	0円	5,000,000円

<b>事業のコスト</b> (単位:千円)	<b>事業費</b>	<b>人件費</b> (参考値)	<b>総事業費</b> (参考値)	<b>財源内訳</b>				<b>26年度人員配置(人)</b>			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
24決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.00	パート	0.00
25当初予算	5,000	0	5,000	0	0	5,000	0	再任用	0.00	その他	0.00
25決算	0	0	0	0	0	0	0	任期付	0.00	合計	0.00
26当初予算	5,000	0	5,000	0	0	5,000	0				

<b>25年度決算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>26年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>
							予備費
	<b>合計</b>		0		<b>合計</b>		5,000

## 平成26年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-021	事務事業名	予備費(資本勘定)
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	24年度	25年度	26年度見込み
	指標で表せない成果					
執行していない。						

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点到「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
特になし。						

## 平成26年度 事務事業点検シート

事務事業名	その他特別損失		新規/継続	H26新規	整理番号	1505000000 - 022	
			分割/統合				
関連予算科目	会計	水道事業会計	事業の分割/統合の内容				
	款	水道事業費用	事業所管課		水道部総務課		
	項	特別損失	連絡先		(078)918-5064		
	目	その他特別損失	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 31 年度	
	事業		根拠法令・要綱等		地方公営企業法施行規則、明石市水道事業会計規程ほか		
施策分野		5 都市基盤整備分野		実施方法			
		5-7 安全安心な水の安定供給					
個別計画		水道ビジョン		直営	○	補助・助成	その他
				委託		指定管理	

事業の目的	<b>対象（誰を・何を）</b>	当年度の経常的費用から除外すべき損失のうち、固定資産売却損と過年度損益修正損以外のもの
	<b>意図（どういう状態にしたいのか）</b>	その他特別損失を計上することにより、適正な特別損失を計上する。

事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
			24年度	25年度	26年度
	その他特別損失	地方公営企業会計制度改正に伴う過年度分の賞与等引当金繰入額を計上する。	0円	0円	49,879,000円

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				26年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
24決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	0.00	パート	0.00
25当初予算	0	0	0	0	0	0	0	再任用	0.00	その他	0.00
25決算	0	0	0	0	0	0	0	任期付	0.00	合計	0.00
26当初予算	49,879	0	49,879	0	0	49,879	0				

25年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	26年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
							その他特別損失
	合計		0		合計		49,879

## 平成26年度 事務事業点検シート

整理番号	1505000000-022	事務事業名	その他特別損失
------	----------------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式	単位	24年度	25年度	26年度見込み
	指標で表せない成果					

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
特になし。						